

CLUB NEWS



本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。次号「冬号」の原稿締切りは、11月20日となっております。

クラブニュース

原稿入稿のお願い

- 文字数最大=18字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

CONTEST

コンテスト

第5回 A1 CLUB STRAIGHT KEY コンテスト

◇A1 CLUB 10-4-145 晴10月25日(日) 15:00~21:00 国内・国外でCW運用可能なアマチュア個人局 ※シングルOPであればクラブ局、ゲストOPも可 3.5/7MHz帯 <モード> CW (A1A) <呼出> CQ A1 TEST <QSYルール>呼ばれた局は交信終了後1kHz程度以上QSYしなくてはならない ○呼んだ局は呼んだ周波数で1交信に限りCQを出して交信することができる ○同一周波数で、呼ばれる立場の局としての連続交信を禁止 <出力>200W以下 <使用電鍵>縦振り電鍵またはその代替物に限定 ※代替物とは、全て手操作にて短点・長点符号を出すものとし単一接点を使用する物(例)パドル・バグ等の片方の接点のみ利用は可 <コンテストナンバー> RST+使用電鍵の名称 <使用電鍵の名称(以下「電鍵名称」)> ○英数字のみの組合せで3~8文字。括弧やダッシュ等の記号を使わない ○電鍵名称は創作して構わないが、すべて数字のみは不可。必ず1文字以上はA~Zの英文字を入れる ○電鍵名称がマルチ ※過去に参加時と同じ電鍵でもなるべく同じ電鍵名称を使用せず、毎年変わるようなマルチになるよう工夫して参加することを強く推奨 <得点>主催者側で全交信データを照合し、次の要領にて付与 ○ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、すべて一致:2点 ○ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、相手が受信ミスあり、自局は受信ミスなし(片方向一致):1点 ○ログ提出者受

信データからログ未提出者のマルチ(電鍵名称)を照合して一致:1点 <総得点>各バンドの交信得点の合計×各バンドのマルチ数の合計×S-KEY係数 ※各バンドの交信得点:1交信ごとの得点×R-KEY係数 <S-KEY係数>送出した電鍵名称の文字数により係数を次のように付与 3文字:0.4, 4文字:0.6, 5文字:0.8, 6文字:1.0, 7文字:1.2, 8文字:1.4 <R-KEY係数>受信した電鍵名称の文字数により係数をS-KEY係数に倣って付与 <賞典>総得点において 総合1~6位、エリア賞1~3位、ジュニア賞(24才以下)1位、周波数別賞1~3位、※重複した場合や参加人数が少ない場合は調整する場合がある 提出サマリ・ログ:次のいずれかによる電子データ ○EXCEL95以上のEXCELデータ ※フォーマットは公式サイトにて配布 ○Cabrillo形式 ○JARL形式 ※電子データを提出できない場合は紙ログの受付可 <ログの注意事項>交信時間はJSTで提出 <サマリーの注意事項>次のものを記載 送出したコールサイン、移動先市郡番号または移動場所市町村名(移動運用してコールサインにポータブルを付加させて送出した場合)、郵便番号、住所、氏名、電話番号(賞典送付の際必要)、連絡先電子メールアドレス、使用電鍵名、年齢(ジュニア賞を希望する場合)、出力(W)、感想等 <提出方法の注意事項>○サマリ・ログは、必ず添付ファイル ○電子メールの件名はコールサインのみ。移動運用の場合はコールサイン/移動エリア(例:JO1ZZZ, J11ZW/4) ○受付の返信を自動で30分以内におこなう。未着の場合は問合せ先まで 11月9日(月) 発信・消印有効 a1c_contest@ktm.boy.jp ※紙ログの提出先は公式サイト参照 testinfo@a1club.org <結果発表>全結果を公式サイトに掲載。発表冊子希望者はSASE(サイズは洋形4号長形3号)と84円切手2枚を同封 <失格>○本規約に違反した場合 ○コンテスト開催前に自ら発する電鍵名称をインターネット等の公的な場所に公開した場合 <移動運用>コンテスト中の移動地変更は同一エリア内に限り認める。賞典のエリア賞について移動の場合は移動地で判断 <その他>電鍵名称や規約に関する質問は問合せ先まで 公式

サイト<https://a1club.net/>

ACC ロケーターコンテスト 2020入賞者

◇The International Award Chasers Club (ACC) 10-4-139 2020年6月22日~28日実施 丸数字:順位 【メンバー部門】①JM1ASM ②J11SMA ③JQ10KU 【一般部門】①JR1DVB/1 ②JS1PXY ③JM1DQH/1

2020JAG QSOパーティ&コンテスト

◇ジャパン・アワードハンターズ・グループ(JAG) 11-4-12 ○コンテスト部門とパーティ部門を分離 JQ1ZPH (JAG#4001)参加・一般局同士も有効 10月17(土)06:00~18(日)21:00JST 1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯 ※1.9MHz帯以外はパーティ部門も含めてJARL制定のコンテスト周波数を使用 全てのアマチュア局とSWL <参加部門>コンテスト部門(得点計算あり)・パーティ部門(得点計算なし)のいずれかで、会員局または一般局を以下の各部門 ○電話部門 ○電信部門 ○デジタル部門 ※各部門別々にエントリー可(最高で3部門) <交信相手局>○全アマチュア局(会員局、一般局) ○SWL:会員局がおこなっている交信の受信のみで、同一局の連続受信は不可 <コンテストナンバー>RST+会員番号(4桁)、一般局はRSTのみ <呼出>○電話「CQ JAGコンテスト」「CQ JAGパーティ」 ○電信「CQ JAG TEST」「CQ JAG PTY」 ログ:JARL形式のログを使用。サマリ参加部門には以下のように記入・コードナンバー欄:会員番号 ※一般局は空欄・名称欄:(例)「コンテスト・会員・電話」「パーティ・一般・電信」「コンテスト・会員・SWL・電信」等 <得点>クラブ局JQ1ZPH (JAG#4001)10点、会員局2点、一般局1点 ※同一局との交信はバンド、モードごとに有効 <マルチブライヤー>パーティ部門を除き、周波数ごとの異なるプリフィックスの数 <総得点>パーティ部門を除き、各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 <賞>コンテスト部門の上位局に賞状 <参加

証・ステッカー>参加者に、QSLカード大の参加証を発行(ハガキ大の封筒必要) ○QSOパーティステッカー(コンテスト部門参加者にも発行):10局以上と交(受)信した書類提出者にステッカーを発行 ○サマリー意見の欄に「参加証希望」「ステッカー希望」「ステッカー不要」「ステッカー・台紙希望」いずれかを朱書きで記入 ○参加証・ステッカーを希望する場合は、住所・氏名を記入し84円切手を貼った返信用封筒(ハガキが入る大きさ)を同封 ○ステッカーとステッカー台紙の両方を希望する場合は、宛名ラベル(手書き可)と切手160円分を同封

11月14日(土)消印有効 甲〒286-0036 成田市加良部4-22-4-103 伊南栄治方 JAGパーティー事務局 問SASEまたはメール(jm1atf@jarl.com) <その他>書類提出のみ(ステッカーなど不要)の場合は、メールによる書類提出を受け。提出先は問合せ先のアドレスまで。ファイルを添付する場合は、txt形式またはCSV形式 ○パーティ参加者のサマリーシート・ログは、マルチ・得点欄が空欄でかまいませんが、サマリーシートの交信局数欄は記入 ○参加証・ステッカー等の発送は、順位決定後の11月下旬以降を予定

第32回 電信電話記念日コンテスト

◇NTT R&Dハムクラブ 11-3-28

※主なる変更点 ○副賞贈呈を取りやめ ○050のシングルオペ局も運用場所を変更可 ○締切を11月23日(祝)に変更 ○印刷書類の郵送受付とSASEの返信を取りやめ 10月23日(金)18:00~24:00(JST) 10月23日(金)18:00~24:00(JST) 日本国内のアマチュア無線局 HZHF帯(1.9/3.5/7/14/21/28MHz), V・UHF帯(50/144/430MHz)

※1.9MHz帯は(CW)1907.5~1912.5kHz, 3.5~430MHz帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯 <部門・種目(コードナンバー)>①一般電信シングルオペHF(GCSH), シングルオペV・UHF(GCSV), シングルオペオールバンド(GCSA), マルチオペオールバンド(GCMA) ②一般電信電話 シングルオペHF(GXSH), シングルオペV・UHF(GXSV), シングルオペオールバンド(GXSA), マルチオペオールバンド(GXMA) ③NTT電信 シングルオペHF(NCSH), シングルオペV・UHF(NCSV), シングルオペオールバンド(NCSA), マルチオペオールバンド(NCMA) ④NTT電信電話 シングルオペHF(NXSH), シングルオペV・UHF(NXSV), シングルオペオールバンド(NXSA), マルチオペオールバンド(NXMA) ※③, ④にはNTTグループ局(オペレータがNTTグループの社員, OB, その家族のみで構成されるシングルオペ局

もしくはマルチオペ局)のみ参加可能 <呼出>○電信「CQ NTT TEST」 ○電話「CQ NTT コンテスト」 <コンテストナンバー>RS(T)+下記①~③の電気通信番号の内のいずれか一つ+N(NTTグループ局のみ) [電気通信番号] ①運用場所における固定電話の市外局番(03など先頭の0を含む2~5桁) ②運用場所で行っているIP電話の電話番号の上位3桁(050) ③運用場所で行っているPHSまたは携帯電話の電話番号の上位3桁(070, 080, 090のいずれか) ※NTTグループ局が電信でナンバーを送る際は、最後の「N」を数字の「9」と混同しないように「/」を付加、「/N」と送信 <運用場所変更>電気通信番号が050, 070, 080, 090のいずれかのシングルオペ局に限り、コンテスト中に運用場所を変更可 <得点>NTTグループ局との交信2点, NTTグループ局以外との交信1点 ※同一バンド内における同一局との重複交信は、たとえ自局あるいは相手局の運用場所や電波型式が異なっていた場合であっても、1交信のみを得点とし、それ以外は0点 <マルチプレイヤー>相手局から受信した異なる電気通信番号 <総得点>各バンドの得点の和×各バンドで得たマルチ数の和 <禁止事項>○クロスバンド, レピータによる交信 ○コンテスト中の電気通信番号の変更 ○マルチオペ局の複数地点からの運用 ○コンテスト中の運用場所の変更(電気通信番号が050, 070, 080, 090のいずれかのシングルオペ局を除く)

WEBサイトの「電子ログ作成・提出支援ツール」で電子ログ書類をWEB提出(推奨), またはJARL制定の電子ログ書類をEメール提出 ○電子ログ書類のみ受け付け ※郵送による書類提出は受け付けない ○書類はいずれか1つの部門種目に提出 ○同一オペレータが複数の参加局で掛け持ち運用をした場合は、同一オペレータが複数の審査対象参加局の間で重複しないように、いずれか1つの参加局からのみ審査対象書類を提出 ○常置場所以外へ移動して運用した局は運用場所が属するコールエリアを書類に明記(複数のコールエリアにまたがる場合は、すべてのコールエリアを意見欄に列挙) 11月23日(月/祝)(電子ログ書類到着) WEB:電子ログ作成・提出支援ツール <https://www.jarl.com/nttrd/> ○Eメール:denden@jr1yri.sakura.ne.jp <賞>各種目で上位の局には賞状 <失格事項>JARL主催コンテスト規約に準じる事項 <結果発表>○12月頃にNTT R&DハムクラブのWEBサイトで公表 ○電子ログ書類提出局にはEメールで通知 <その他>明記なき事項は、JARL主催コンテスト規約に準じる <https://www.jarl.com/nttrd/>

第3回鶴見川コンテスト

◇横浜鶴見クラブ(JA1YJY) 11-1-64

※横浜鶴見の地域近郊の振興ならびに鶴見川、支流流域近郊のアマチュア無線局の災害時に備えた電波伝搬・到達エリアの確認、技術、運用ノウハウの向上・研鑽、親睦を深めることを主旨とし実施 11月1日(日)09:00~11:59 ※コロナ禍を鑑み特に移動運用に際しては他者にも十分に配慮した運用徹底の程をお願いします [Hz・モード・出力] 430MHz帯・FM, CW, SSB ※JARL主催コンテスト使用周波数 ※クロスバンド, レピータ, デジピータによる交信, D-STAR, C4FMは無効 ※出力は50Wまで ※社団局(マルチオペ)での異モード同時交信は禁止。同一時分の異モード交信は無効 <参加対象・参加部門(部門種目コード)>開催日時に鶴見川流域内外で相互に交信可能なアマチュア局を参加対象, 空中線電力5W以下の局はQRP局部門でのエントリーも可 ○鶴見川流域内:RS ○鶴見川流域内QRP局:RSQRP ○鶴見川流域外:OS ○鶴見川流域外QRP局:OSQRP ※鶴見川流域内とは鶴見川の本・支流に接する市区, 鶴見川流域外とは流域内以外をいう <呼出>○電話「CQ 鶴見川コンテスト」+コールサイン+移動の場合は(/*) ○電信「CQ TM TEST」+コールサイン+移動の場合は(/*) ※*は移動地のコールエリア番号, 移動局はコールサイン送出の際移動符(ノ)を送信 <コンテストナンバー>○RS(T)+市区略符号(マルチ) [市区略符号(マルチ)] ○横浜市:鶴見区TS, 港北区KO, 都筑区TZ, 緑区MI, 青葉区AO, 神奈川区KN ○崎市:幸区SA, 中原区NA, 麻生区AS, 高津区TT, 宮前区MY ○東京都:町田市MA, 稲城市IN ○流域外:上記以外の場所での運用X <得点>完全な電話での交信:1点 完全な電信での交信:2点 ※同一局とは電信・電話それぞれ1交信ずつ有効(クロスモードは無効) ※流域外局同士の交信も得点。必ず1局は流域内局と交信 <マルチプレイヤー>異なる市区略符号(計14マルチ) <総得点>得点の和×マルチの和 WEB:電子メールを推奨:JARL推奨フォーマット(R1.0, R2.0) 提出のみ有効。ログイン, サマリーシート作成にはCTESTWINを推奨, 鶴コン用MDファイルはクラブHP(www.ja1yjy.com等)にて配布予定。参加部門種目コードを必ず記載 ○郵送はJARL制定または同等様式で用紙はA4判を使用, 手書きのみ郵送受付対象とし印刷したもの, 記録媒体は無効。結果送付希望の場合はSASE同封 ○電子メールはJARL電子ログ提出要項に準じて添付ではなくテキストで本文に貼付。メール件名は必ずコンテスト名を全角文字にて記載 ※移動局は(/*)記載 例)正:鶴見川コンテ

スト(スペース)JA1XXX1, 誤: 鶴見川 contest, 鶴見川コンテストJA1XXX
11月14日(土)23:59サーバータイム
スタンプにて判断, 郵送は消印日付有効
※提出戴いた情報で取得の個人情報, 当
コンテストの遂行に必要な範囲でのみ利用
OEメール: ja1yjj@jarl.com ○郵送:
〒221-0005 横浜市神奈川区松見町2-6-
8 阿藤壮一方 鶴見川コンテスト事務局宛
※住所, 氏名, コールサイン明記の封書に
て送付 ○運用場所は1ヶ所とし移動局は
サマリーシートに必ず町名まで明記 ※固
定局については特に記載のない場合連絡先
住所を運用場所 ○移動局との交信でログ
に移動の明記のないものは無効 例) /1
<情報公開>結果公表にコールサイン, 氏
名, 運用場所を記載, 了承のうえ参加 <
失格事項>○JARL コンテスト規定に準じ
る ○本規定独自の項目は横浜鶴見クラブ
コンテスト実行委員会にて審査のうえ決定
<結果発表>12月下旬予定JARL
NEWS, CQ誌, クラブのブログ(<http://www.ja1yjj.com/>)にて発表 ○電子メ
ールにてログ提出局に対しては発信元アド
レスにPDF形式にて添付し送付 ○郵送にて
ログ提出局でSASE同封の局に対し送付
<表彰>流域内, 流域外: 1位~3位に表
彰状, 盾. 流域内QRP局, 流域外QRP局:
1位~3位に表彰状, 1位に盾 ※上位3
局の決定にあたり同点の場合は最終QSO時
刻の早い方を上位 図ja1yjj@jarl.comへ
Eメールにて, メール件名の頭に鶴見川コ
ンテストを記載, またはログ郵送先に往復
はがきまたはSASE同封の封書にて

第17回 三郷アマチュア無線クラブ

◇三郷アマチュア無線クラブ 13-1-50
10月24日(土)00:00~11月3日
(火/祝)24:00 図すべてのアマチュ
ア無線局 <部門>○市内局部門: 三郷
市内に在住する局 ○市外局部門: 市内
局部門以外の局 図ワークバンドを含むす
べてのアマチュア無線バンド <得点>○
三郷市内で運用する局と三郷市内で運用す
る局との通常の交信を2点 ○三郷市内で
運用する局とその他の地域で運用する局と
の通常の交信を1点 ※三郷市外で運用す
る局同士の交信は無効 ※同一局との交信
は, 交信日もしくはバンドが異なれば有効
<備考>複数の運用場所からの交信も有効
JARL制定のサマリーシート, ログシ
ートに準じる ※メールによる電子ログも可
11月17日(火)必着 図○〒341-
0021 三郷市さつき平1-4-1-102 高
橋 取 宛 ○Eメール ja8nnt@jarl.com
<表彰>期間内における得点の合計によ
り, 部門ごとに順位を決定し, 上位者を表
彰 図ログ提出先へ郵便, Eメール, HP
の「なんでも掲示板」へ(<http://www.jarl.com/misato/>)

第21回全日本CW 王座決定戦コンテスト

◇CW友の会 13-4-51 11月8日
(日)12:00~16:00(JST) <種目>
>7MHzシングルバンドのみ(個人, クラ
ブの区別なし/パワーの区別なし) <モード>
CWのみ <呼出>CQ CW TEST
<交信相手局>○日本国内の局: 国内, 国
外の局 ○国外の局: 日本国内の局に限
る <コンテストナンバー>RST+CW運用可
能となった従事者免許年(西暦)の下二桁+
キーの種別 例)RSTが599, あなたの
電信が出られる従事者免許が1989年, ス
トレートキーで参加: 59989S 例)RST
が559, あなたの電信が出られる従事者免
許が1995年, パドルで参加: 55995X
<マルチプライヤー>CW運用可能とな
った従事者免許の取得年(西暦)の下二桁
例)1989年: 89 例)1960年: 60
例)2000年: 00 <キーの種別>S: ス
トレートキー X: ストレートキー以外
での参加者(パドル, バグ, コンピューターキ
ーボード等すべて) <得点>交信相手がス
トレートキー使用者(S): 2点 それ以外
の使用者(X): 1点 <得点係数>ストレ
ートキーでの参加者×13 ストレートキ
ー以外での参加者×10 <総得点>得点合
計×マルチプライヤー×得点係数 <電鍵
変更>コンテスト中に電鍵を変更した場合,
得点係数は10で計算 ※ストレートキーか
ら別のストレートキーに変更した場合を除
く <その他>JARLコンテストに準拠
サマリー, ログシートともにJARLコン
テストフォーマットに準じる <電子ログ
>JARL形式, ZLOG形式, キャリブロ形
式の3種類 <入賞賞品>1位~3位(賞
品はコールサイン入りオーナメントを予定)
<結果発表>HPにて順位リストを公開.
郵送で結果を知りたい方は, 返信封筒を同
封(返信封筒には, 住所, 氏名を記入, 84
円切手を貼る) 図○郵送: 〒340-0823
埼玉県八潮市古新田237-15 小澤清次
JR1UFB ○Eメール: jo1zrw@gmail.
com Eメールで電子ログ提出をされた局
には受付の自動返信, 2日以内に返信が届
かない場合には必ず上記アドレスまで問合
せ 11月30日(月)

第19回 ライオンズQSOパーティー

◇高崎ニューセンチュリーライオンズクラ
ブ 16-4-24 10月4日(日)UTC00:
00~UTC24:00(世界ライオンズ奉仕
デー) 図全てのアマチュア局とSWL
図80/40/20/15/10, 任意の周波数帯
のうち一つ追加の計6バンド, 全てのモー
ド <呼出>「CQ Lions QSO Party」
「CQ Lions」 <クラス>①ライオンズ会
員 ②非会員, それぞれ a: 個人(全周波)
b: グループ(全周波, 一つの送信機) c:

SWLの各クラス <得点>非ライオンズ1
点, ライオンズ5点, ライオンズ特別ステ
ーション(JO1ZYBその他ライオンズの社団
局)25点 <マルチプライヤー>ライオン
ズクラブ, ライオンズ特別ステーションの
数で, 同じクラブの会員, 特別ステーシ
ョンと何回交信しても一回としか数えない,
ライオンズとの交信があった場合は, クラ
ブ名, ライオンズの地区名, QRA, QTH
を記録(別紙に記しても可)。得点にマルチ
を掛けた数が最終の総得点 <賞>各クラ
スとも最終の総得点の数による10位まで
のアドワード ○最低1局以上と交信(受信)し
た書類提出者(最終の総得点には拘らず可)
には参加賞発行 ※10位に達するまでに
受賞者がいない場合は得点の数(マルチを掛
ける前の得点)により繰り上げて順位を付し
たアドワードに替える, 希望者は, SASE(長
3封筒84円)同封 図参加各クラスを明記,
JARL制定サマリー・ログシートまたは同
形式 11月30日(月) 図 11月30日 370-
0068 群馬県高崎市昭和町231-9 大泉
会計事務所内 高崎ニューセンチュリーラ
イオンズクラブ JO1ZYB 宛 【第18回結
果報告】クラス①a第一位JM1DNV, クラ
ス②a第一位JA3MZ, その他結果は
<http://www.wind.ne.jp/JLARU/>

2020年群馬2mSSB愛好会 マラソンコンテスト 中止について

◇群馬2mSSB愛好会 16-4-27 2020年群馬2mSSB愛好会マラソンコン
テストは新型コロナウイルス感染症対策と
して中止になりました宜しくお願いします

第39回大正会 QSOコンテスト入賞局

◇大正会 25-4-77 2月11日(火)
00:00~2月17日(月)実施 丸数字:
順位()内: 得点 ○会員HF帯: ①
JL4SGP(4557) ②JP6SRV(2786)
③JA4ILS(1792) ○会員V/UHF帯: ①
JE3PYY(2457) ②JA3RWQ(1918)
③JA3KDX(1750) ○一般HF帯:
JN7LCE(6370) ②JR7KGE(4459)
③JK3LZI(4081) ○一般V/UHF帯: ①
JM3DAV(2359) ②JR3OWV(2149)
③JU2AOA(1820)

第32回羽曳野コンテスト 入賞局

◇羽曳野無線クラブ 25-1-40 2020年4月19日実施/参加局数75局 丸数字:
順位()内: 得点 ◎: エリア外1位
[電信電話] ○7MHz: 参加35局 ①
JH3DMQ(6402) ②JH4FUF(4740)
◎ ③JA3PYH/3(4108) ○50MHz:
参加22局 ①JA3QNI/3(2508)
JN4PMO/4(20)◎ ○144MHz: 参加
18局 ①JN2JBN(5250) ◎ ②

JJ3AMO (3915)

第38回和歌山 2mSSBコンテスト

◇和歌山2mSSB愛好会 26-4-22 ◇
 10月1日(木)～7日(水) 国内の
 アマチュア個人局 144MHz帯 SSB
 <得点>通常のQSOにてコールサイン・
 RSレポート・QTHの交換が完全なもの
 ※当会々員はメンバーのMを付ける ○
 当会々員との交信:5点 ○和歌山県内
 局:3点 ○和歌山県外局:1点 <マルチ
 プライヤー>○マルチ1:交信した和歌
 山県内の市、郡、和歌山県を除く都府県支
 庁 <マルチ2>運用日数 <総得点>
 得点合計×マルチ1×マルチ2 <表彰>
 2021年定期総会にて表彰 ○会員の
 部:1位～3位, 5位, 6位～最終位の中間
 ○一般の部:1位～3位(和歌山特産
 品進呈), 10位, 20位, 30位 ○一般
 の部参加の方で, 参加記念品, 結果希望
 の方は84円切手同封 <その他>8月
 31日まで会費納入局をメンバー扱い ○
 メンバー表希望の方は問合せ先に ○移動
 運用は同一府県内 ○同一局との交信は一
 回のみ有効 ○コンテスト期間中の運用は
 同一コールサインとし, 同一人が2以上
 コールサインを有する方との交信はいすれ
 か一方とする ※判明した場合は無効 ○
 ロールコール中の交信は無効 ○提出ログ
 等はJARL制定のコンテストログサマリー
 シート同等様式 ○重複交信を確認した
 チェックリスト不要, 重複があればその
 ページ無効 ○同得点の場合は最終交信
 時間の早い方を上位 ○失格事項:重複
 3%以上, 電波法違反した場合, 虚偽の申
 請と認められる場合 ○異議申し立て等は
 JARLコンテスト規定に準じる ○ログ記
 載方法・送信欄:貴方が相手に送ったコ
 ンテストナンバー・RS+和歌山県内局
 は市・郡名, 和歌山県外局は府県名+メン
 バー局はM・受信欄:貴方が相手から受
 取ったコンテストナンバー・RS+和歌
 山県内局は市・郡名, 和歌山県外局は府県
 名+メンバー局はM ○郵送の方で到着確

認希望の方は返信用はがき同封, 郵便料金
 改定につき注意 通常はがき63円, 定形
 郵便物84円 <Eメールで受付諸注意>
 ○件名に「2mSSB」の文字を必ず入れる
 ○JARLコンテスト電子ログ作成ツール
 (http://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/1-1_Contest/e-log.htm)
 <SUMMARYSHEET VERSION =
 R1.0>を使用(URL http://contest.jarl.org/summarymaker_r1.htm) ※
 添付ファイルは不可 10月31日(土)
 当日消印有効 申問JF3NIM 田中将夫
 〒642-0001 海南市船尾237 [☎/
 fax] 073-482-3202 [✉] f3nim@jarl.
 com このコンテストに参加, コンテスト
 ログを提出いただいた局は来年4月1日～
 7日開催「3エリア2mSSBコンテスト」
 のBマルチに加点できる

第27回2mSSBグループ 福岡マラソンコンテスト

◇2mSSBグループ福岡 40A-1-21
 10月5日(月)00:00～10月11日
 (日)24:00 国内のアマチュア
 局 <交信局>国内アマチュア無線局(記
 念局を除く) 144MHz SSB <参
 加局の区分>○会員局の部(2mSSBグ
 ループ福岡の会員) ○一般局の部 <呼
 出>CQ福岡マラソンコンテスト <コン
 テストナンバー>○会員局:RSレポート
 +M(メンバー) ○一般局:RSレポート
 <得点>○一般局が会員局と交信:5点,
 その他の交信は全て1点 ○コンテストナ
 ンバーが完全にされた交信で, 毎日00:
 00JST～24:00JSTの間の交信は得点
 ※日付が変われば, 新たな交信とし得点す
 ることができる <マルチプライヤー>交
 信日数 <総得点>交信で得た得点の合
 計×交信日数 <表彰>○会員局の部:
 1～3位 ②一般局の部:1～3位 ③
 DX賞(最遠距離交信局の交信距離をログ
 に明記) ※同日・同一移動地の運用につ
 いては, 代表1局のみの申請 ④同得点の
 場合, 最終交信日時の早い局を上位 ⑤ロ
 グ提出局はHP掲載, 入賞局は総会にて表彰

⑥ログ提出局のうち, ①②各部門5位・7
 位・10位の局には記念品を進呈 <禁止
 事項>○異なるモードとの交信 ○クロス
 バンド交信 ○指定された周波数外での交
 信 ○ロールコールでの交信 <失格事項
 >○規約違反 ○提出書類不備 ○虚偽の
 記載 ○その他は, JARLのコンテスト規
 約に準じる 書○JARL制定のサマリー
 シート, ログシートで, 郵送の場合は手書
 きのみ, 電子ログ, サマリーシートも受け
 付け(PDF不可) 10月31日(土)必着
 事務局 〒800-0218 福岡県北九州市
 小倉南区沼新町2-6-14 平田利彦 ☎
 090-1088-2518 ✉ g6mfd@jarl.com

オール旭川コンテスト入賞局

◇ハムラジオ大雪クラブ 01A-1-1 6月
 13日(土)～6月14日(日)実施 丸数字:順位
 ○HF:①JH8PBM ②JA6YWY/6 ③
 JR6KBF/6 ④JR2AWS ⑤JK3HFN ⑥
 JF7VRZ ○VHF:①JH8XTE/8 ②
 JA8IBU ③JJ8XNP ④JH8RNY ⑤
 JE8SMQ ⑥JH8NIZ ○ALL:①
 JK8PBO ②JA8FXO ③JA8QDE ④
 JF8KBH ⑤JR2MIO/2 ⑥JO3RUL
 各結果 <https://asahikawa-contest.jimdofree.com/>

2020

十勝クラブコンテスト結果

◇十勝アマチュア無線クラブ(JA8YAD)
 01E-1-1 5月16日～17日実施 丸数字:
 順位【管外局】○7MHz:①J17VQP
 ②JA7BEW ③JA8DHV ④JA7SLK
 ○21MHz:①JG60ZC ②J11BBY ③
 JL1EEF ○28MHz:①JR2TRC ○
 50MHz:①JR30WV ○144MHz:①
 JA8IBU ②JJ8XNP ③JH8KWI ○
 マルチ部門:①JR1WCS ②JK8PBO
 ③JH4FUF【管内局】○7MHz:①
 JH8KOX ○21MHz:①JF8RNL ②
 JE8CXM ○144MHz:①JR8XGM
 ②J18AAJ ③JA8WFO ○430MHz:
 ①JR8MUP ○マルチ部門:①JA8XCV
 ②JE8UHY

QSP

会員の情報広場

本欄では, JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。次号「冬号」の原稿
 締切りは, 11月20日となっております。

イベント

第39回韓日無線士親善 国際大会(東京)2020年集い 中止のお知らせ

◇東京大会推進委員長 澤田倉吉 JG1DKJ

第39回韓日無線士親善国際大会(東京)
 の開催準備をしていたところですが新型コ
 ロナウイルス感染症(COVID-19)が世界
 中へ広がり, 健康被害とともに生活に多大
 なる影響が出ております。2020東京オリ
 ンピック・パラリンピック大会も延期さ

れ, 航空便の渡航制限もあり, さらにまだ
 感染への注意が必要なため, 当集いへの参
 加者の健康と安全等を考え, 今年の当国際
 大会を中止することとしましたのでお知ら
 せします。日本側問合せ先: JA6RMR 中
 塚信一 ☎096-352-5437 [FAX]096-

コンテスト

第33回エスカルゴ6mCW コンテスト集計結果

◇エスカルゴ(SCALG) 2020年7月23日実施【部門別エリア第1位】①固定局：7N1BHO/1, JI2GVL, JR0BAQ ②固定局QRP：JQ1NGT ③移動局：JL1UMX/1, JH4SMT/4, JJ0SFV/0 ④移動局QRP：7L2LEG/1 ⑥シニア局：JA1BY, JH4JUK/4

第2回サバイバルマラソン コンテスト

◇サバイバル・ハムクラブ(JL3YYK) 令和へ新しく時代が変わりましたが2年目のサバイバルマラソンコンテストを迎えることとなりました。楽しみにされていた時間を、共有新たな思い出作りに、応援ご協力ください 11月10日(火)00:00~20日(金)23:59迄 144MHz SSB <参加部門>メンバー部門 ○一般部門 <交信方法>通常のQSOでRSレポート・市、郡名(市郡ナンバーでも可)が完全なもの ○一般YL局との交信は、RSレポート後に必ずYLをつける ○会員YL局との交信は、RSレポート後に必ずMYLをつける ○サバイバルのメンバー局は、RSレポートの後にM(メンバー)をつける ※18歳以下との交信は、J(ジュニア)を、RSレポート後に必ずJをつける <得点>当クラブメンバー局との交信は()内得点 QSO1局につき ○OM局：1点(20点) ○YL局：10点(30点) ○サフィックスが2文字コール：10点(30点) ○サフィックスが2文字でダブルコール：20点(40点) ○トリプル、サンドイッチコール局：20点(40点) ※YL局でトリプル・サンドイッチ：加算10点 ※18歳以下の局J(ジュニア)：5点 <マルチプライヤー>コンテスト期間中の運用日数(最大11日) <総得点>交信局数×得点合計×運用日数 <禁止事項>○各クラブのロールコール時の交信は無効 ○クラブコールと特別記念局等との交信は、無効 <失格>電波法違反、提出書類の虚偽記載(架空交信は無効) ○期間中1局は1回のみカウント ○申請者の移動範囲は、日本国内、自由 ○当メンバー局、YL局、トリプル、ダブル、サンドイッチ局、2文字局、J局は必ず朱書き。

1点の局以外は、得点を含めて一行を必ず朱書き ※マーカーで色づけするか、赤線を引くことにて可 ○申請用紙はJARL様式のコンテストログ、サマリーシートを使用(プリントアウトした場合もJARL様式に準拠。1頁50局以下。両面印刷のログは無効) ※JARL様式以外の申請用紙は返却 ○コンテストログの送信欄に自局の運用地(市・郡ナンバーでも可)受信欄に交信相手局の市、郡名(市郡ナンバーでも可)を必ず記入 ○異議申立て等はJARLに準拠 ④<Eメール>○当クラブ推奨専用ソフト使用のみ受付可 ○受付送信をしますので、返信のない場合は問合せください ○件名に「SHC」とコールサイン <郵送>JARL様式以外の申請書類は受付しません 日本国内のアマチュア個人局で交信局数が、20局以上 12月10日(木)当日消印有効 <発表>令和3年1月下旬予定。当クラブHP <参加賞>コンテストログ提出者のうち、未使用の切手300円相当(厳守)をいただいた方に参加賞、飛び賞、他、を送付 ※詳細は当クラブHP参照 ○コンテスト規約とメンバーリストの希望者は、下記まで コンテストソフトは当HPから、ダウンロード http://jl3yyk.sakura.tv/ jk3hys@jarl.com JL3YYK サバイバル・ハムクラブコンテスト実行委員 〒636-0226 奈良県磯城郡田原本町唐古237 JK3HYS 戸田武伸宛 ※問合せは、12:00~20:00間 ☎0744-32-8824 090-9047-0990

第12回FCWA CW QSOパーティー

◇福島CW愛好会(FCWA) <目的>CW交信の活性化を図り、各局との交流を深める ○JA7SSB齋藤醇爾氏の功績を称える 12月5日(土)9:00~21:00(JST) 日本国内のアマチュア個人局 1.9MHz~28MHz(10/18/24MHz帯を含む)CWのみ <参加部門>○一般部門(出力は局免範囲内) ○QRP部門(出力5W以下) <呼出>CQ FQP(通常の交信可) <交換ナンバー>RST+オペレーターネーム(例：599KAZU) <交信相手>全世界のアマチュア局 <得点>RSTとオペレーターネームが交換された完全な交信1点。バンドが異なれば同一局でも得点 <マルチプライヤー>なし <総得点>各バンドの得点の和 ○JARL形式の電子ログをメー

ルに添付して提出(件名はコールサイン) ※様式が同じであれば、エクセル、ワードなどで作成した電子データも可 ○郵便で提出する場合は、JARL制定のサマリーシート、ログシート(準拠書式可) 〒966-0108 喜多方市熱塩加納町相田宇大森乙1246-152 畠 恵 治(JH7UBC) jh7ubc@jarl.com 12月31日(木)消印有効 jh7ubc@jarl.com <結果>ログ提出者と結果はFCWAのWebページ(http://fcwa.html.xdomain.jp/)に発表 <表彰>一般部門は上位5局、QRP部門は上位3局をFCWA総会時に表彰。同得点の場合は、交信終了時間の早い者を上位

ETC. その他

赤十字ボランティアデー

◇中津アマチュア無線クラブ JR6PEO 中川賢司 5月24日(日)8:30に八面山登山口の駐車場に集し、中津アマチュア無線クラブ恒例の、八面山山舎周辺、登山道(遊歩道)の草刈り、清掃の奉仕活動を実施。当日は天候も良く、16名という多数の局が参加。奥村義之名誉会長(97歳)も元気に参加。当クラブは、交信による交流のほか、地域の活性化または奉仕活動を2019年から始めました。団長の、わたしが、中津市防災士協議会の理事を務める関係により、災害時における、アマチュア無線による支援協定、中津市きれまち隊登録による、環境美化奉仕活動等をおこなっています。本年は、コロナウイルス感染防止のため、クラブ総会、役員会等の開催が遅れ、行事の開催中止が多くなりそうです。また、JARL大分県支部の協力のもと、不法無線局撲滅活動をおこなう計画です。今後とも宜しくお願いします

アマチュア無線の体験運用が 可能な臨時局の 運用終了について

◇JH4WUI 吉崎秀一 2020年8月3日に許可、8月8日(土)~8月16日(日)間に運用しました。中国地域初のアマチュア無線体験臨時局8J4YAAは、無事目的を達成し運用を終了しました。中国総合通信局陸上課、岡山県生涯学習センターサイピア、QRP愛好会、全国のリフレクター利用者のみなさんのご理解・ご協力により、20名の方に体験運用を経験していただきました。

[クラブニュース追加分]

第37回多摩川コンテスト

◇APOLLO HAM CLUB 10-4-76 11月22日(日)13:00:00~14:59:59 国内のアマチュア局・SWL 50MHz帯(CW:50.250~50.300, AM/SSB:50.300~51.000, FM:51.000~52.000MHz) <部門>○流域内電信 ○流域外電信電話 ○流域外電信 ○流域外電信電話 ○SWL <コンテストナンバー>RS(T)+市区町等略符号 <呼出>CW「CQ TA TEST」 ○PHONE「CQ多摩川コンテスト」 12月22日 JARL形式 jk1mgc@nifty.com 詳細は http://apollo.c.ooco.jp/